

心臓カテーテル治療(ASD閉鎖栓)を受けられる患者・家族の方へ

様

	検査前日(入院) /	治療当日(治療前) /	(治療後) /	治療後1日目 /	2~4日目(退院) / ~ /
観察	検温をします。 咳、鼻水等風邪症状がないか、1週間以内に頭をぶつけていないか確認します。	検温をします。 風邪症状がないか、頭をぶつけていないか確認します。	検温をします。 傷からの出血がないか、足の甲の脈が触れるかを観察します。	検温をします。 傷からの出血がないか、足の甲の脈が触れるかを観察します。	検温をします。 傷からの出血がないか、足の甲の脈が触れるかを観察します。
診察処置	①身長・体重を測定します。 ②採血をして、点滴の針を入れます。 ③必要な場合は、穿刺部位の除毛やベッド上で排尿する練習を行います。 ④レントゲン・心電図検査があります。検査前日もしくは当日に心エコー検査があります。	①洗腸を行います。(朝排便があれば行いません) ②病衣に着替えます。 ③足の甲の脈の触れる場所へ印をつけます。 ④針を刺す場所(多くは鼠径部)に、痛み止めのテープを貼ります。	①傷からの安静を保つために体が固定されます。 ②心電図モニターをつけます。 ③午前検査は、夕方医師が診察し、傷の消毒をして、体の固定を外します。その後はベッドの上で過ごします。	①午後検査は、朝医師が診察し、傷の消毒をして、体の固定を外します。 ②午後、点滴の針を抜きます。	①毎日、医師の診察があります。 ②検査後2日目の入浴後、創部の絆創膏をはずします。 ③退院当日に、採血・尿検査、レントゲン・心電図、心エコー検査があります。
薬物療法	①状態によっては点滴を開始します。 ②常備薬の内服をするか看護師と確認します。	①点滴を開始します。 ②必要な場合は点滴から抗菌薬を入れます。 ③検査室に行く前に眠くなる薬を使用します。	翌朝まで、点滴は継続です。 処方された薬を内服します。	処方された薬を内服します。	処方された薬を内服します。
安静	制限はありません。	制限はありません。	傷からの出血を防ぐために体を固定し、ベッドの上で寝たまま過ごします。	診察後から歩行ができます。	歩行できます。
清潔	制限はありません。	制限はありません。		シャワーを浴びることができます。	お風呂に入れます。
食事	午前検査は21時~食事・ミルクを止めてください。	午前検査は6時~水分を止めてください 午後検査は8時~食事・ミルクを止めてください 10時~水分を止めてください	看護師が覚醒状況と腸の動きを確認し、少量飲水した後、吐き気がなければ病室に戻って2時間後~食事ができます。	制限はありません。	制限はありません。
排泄	トイレに行けます。	検査室へ行く前にトイレに行きましょう	ベッド上で行います。	トイレに行けます。	トイレに行けます。
説明	①看護師から、入院生活と検査について説明があります。 ②医師から、治療について説明があります。				医師から、退院後の生活について説明があります。
目標	①検査の必要性を理解し、検査を受けることができる。 ②ベッドから落ちたり、転んだりしないように注意できる。	①体調を整えて予定通り検査が受けられる。 ②ベッドから落ちたり転んだりしないように注意できる。 ③食事の中止時間を守ることができる。	ベッドの上で朝まで寝ている。	体調に問題なく過ごすことができる。	退院後の注意点を理解し、体調に問題なく退院できる。

症状・経過によっては、スケジュール通りにならない事があります。